



令和7年
5月

学校だより

NO.2 令和7年4月30日
さいたま市立美園北小学校
TEL 048(812)2277
<https://misonokita-e.saitama-city.ed.jp>

学校生活の中で

校長 荒井 宏之

初夏を思わせるような温かい日もあった4月。始業式・入学式からあっという間の一ヵ月でしたが、子どもたちは新しい学年・学級にもだいぶ慣れてきたようで、学校生活を元気に過ごす様子が見られます。保護者の皆様には、お忙しい中、授業参観・懇談会や引き渡し訓練のために御来校いただきありがとうございます。また、登下校の見守りにも多くの方々に御協力をいただき重ねて御礼申し上げます。

4月は、1年生の朝の準備等を6年生が優しくサポートしてくれました。新しい環境では、誰でも緊張したり、不安な気持ちを抱いたりするものです。そのようなスタートに寄り添ってくれた6年生の姿は、1年生に安心感を与えてくれるものでした。また、6年生にとっては、サポートの経験が思いやりの心を育むよい機会になったと思います。一方、1年生も他学年のお手本となるような行動が見られました。それは、「あいさつ」です。入学式翌日から、朝の正門前では、多くの1年生が元気なあいさつをしてくれました。他学年にもあいさつが習慣化できている子どもが多くいますが、入学間もない1年生のこの姿は、全校児童のあいさつへの意識を高めるよい刺激になると感じています。上級生が下級生をサポートすることや、学年を問わず、子ども同士でよい刺激を与え合うことは学校という集団生活のよさであります。これからも一人ひとりの成長のために子ども同士のかかわりも大切にしていきたいと考えております。

さて、5月1日は「さいたま市民の日」です。これは、市民の皆さんに市の歴史や文化に親しんでいただき、市民と行政が一緒になって、魅力ある市を将来にわたって創っていくことを期する日として、市誕生20周年を契機に令和3年に制定されたものです（平成13年5月1日さいたま市誕生）。子どもたちには、将来的によりよいさいたま市をつくってほしいという期待が寄せられています。期待に応えるための第一歩として、子どもたちには地域を好きになって、そして、愛着をもってほしいと思います。学校では、生活科や社会科等の授業の中で身近な地域や市について学んでいきます。本校では、これまでも町探検や公園探検、施設見学、職業体験など地域の皆様方に御理解と御協力をいただき、実際に地域に出る活動を授業の中で行ってまいりました。今年度もこれらをできるだけ継続していき、子どもたちには、活動を通して自分たちが住む地域のよさや魅力をたくさん発見してほしいと思っております。



明日からは、6連休が始まります。5月は、6年生の修学旅行、5年生の館岩自然の教室など大きな行事が控えています。また、何れの学年においても学習が本格的に進んでまいります。連休中は、リフレッシュをして年度初めの疲れを癒していただくとともに、体調管理と事故防止に努めていただきますようよろしくお願いいたします。